

舟屋



《第3号》
令和3年10月

性教育講演会

10月8日(金) 丹後保健所保健師・香山叶咲様と小林陽子様をお迎えし、性感染症やHIVについて知り、その予防方法について学習することを目的に講演会を実施しました。

この会を通して、生徒達は、今まで学習してきた保健の授業の復習ができました。さらに、知らなかったことを新たに知ることができました。講演中は講師の先生のお話にうなずきながら集中して聞き入っている生徒が目立ち、性について正しい知識を学ぶ有意義な機会になりました。

【生徒の感想紹介】

・性感染症は男性の方がかかりやすいと思っていたけれども、女性の方がかかりやすいと知りました。卵子と精子の生きている時間についても初めて知りました。今後、性感染症にならないように予防をしていきたいと思いました。

・性について正しい知識を知ることが自分にとっても相手にとっても大切なことだと思いました。HIVやエイズなどわかりやすく説明していただいたので、今後のためになりました。ユーチューブなどでも性について教えてくれる人がいるんだなと思って、そういった動画もこれから活用していきたいと思います。



総合的な探究の時間 中間発表&講演会

9月30日(木) 総合的な探究の時間において、各班ごとの取り組みの中間発表会と講演会が開催されました。

中間発表会では、A班が『地産地消～伊根のおいしいもの探し～』をテーマに本庄地域の農家を訪問し、見学・収穫・試食した体験や実際に野菜を調理した様子についてプレゼンテーションソフトを活用し、写真入りでわかりやすくまとめ発表を行いました。

B班は『へしこを使った料理のレシピ作成』を研究テーマに学習を進めている様子を説明しました。感染症対策の観点から調理実習は行えませんでした。今後レシピ作りを進めていく決意表明を行いました。

C班は『伊根町の穴場スポット発見』をテーマに“舟屋”だけではなく、地域の人々や観光協会だけが知る穴場スポットを発見することを目標に探究活動に取り組んでいます。中間発表では、観光客に向けて実際にアンケートを行うといった情報収集活動を経て、プレゼンテーションソフトや表計算ソフトを活用・分析し、その結果をグラフにまとめ見やすくわかりやすい報告を行いました。

今後は伊根町の人に街頭インタビューなども行い、さらなるアクティブにフィールド学習を行う予定です。

続いて、伊根町観光協会の吉田晃彦様より『観光の可能性と伊根町の観光～観光の歴史や転換を知り、手段として活用するために～』をテーマに御講演頂きました。

現在の伊根町観光の課題や伊根町に必要な観光の姿、将来の伊根町のあるべき姿について熱く語って頂きました。

伊根町に住む地域の方々が経済的にも精神的にも豊かに暮らせ、その営みが将来にわたり継続していく手段として観光を活用することが持続可能な町の施策のあるべき姿であると教えて頂きました。



地域清掃ボランティア活動

10月1日(金) 小雨が降る中、「雨二モ負ケズ」地域の清掃活動に取り組みました。

